

【ソル建て】ペルー小口債務者支援プロジェクト1号償還時の運用状況についてのご報告

表記ファンドは当初予定していた満期償還期日を迎えましたが、2019年6月25日に、別途「【ソル建て】ペルー小口債務者支援プロジェクト1号 契約期間延長のお知らせ」にて配信をさせていただきました通り、運用期間を2019年12月末日まで延長させていただきました。その上で、2019年9月期の返済を持ちましてファンドを償還することとなりましたので、運用終了時の状況に関しまして、以下の通りご報告申し上げます。

出資金総額 : JPY 1,300,000.-

=== 運用開始時の状況 ===

子会社貸付実行日 : 2016年7月14日
子会社貸付金額 : PEN 40,296.96
実現PENJPYレート : 32.26
子会社貸付期間(当初予定) : 2016年7月14日から2019年6月25日
資金運用日数(当初予定) : 1,076日
子会社貸付金利(年利) : 13.4%

==運用終了時(2019年09月25日時点)の状況==

グループ会社累積未払利息額(支払前) : PEN 24.24
実現グループ会社利息返済額 : PEN 24.24
未返済の利息額 : PEN 0.00
実現グループ会社利息総返済額 : PEN 8,873.66
グループ会社未払元本額(支払前) : PEN 1,064.84
実現グループ会社元本返済額 : PEN 1,064.84
未返済の元本額 : PEN 0.00
実現グループ会社元本総返済額 : PEN 40,296.96
円貨換算出資者返済原資 : JPY 31,317
為替差損益(累積) : JPY 58,129

その他損益（預金利息等）（累積）	： JPY 0.-
平均実績 PENJPY レート	： JPY 33.44.-
円貨換算出資者返済原資（累積）	： JPY 1,644,398
ファンドの実現利回り	： 16.3%（計算期間：2016年6月30日～2019年10月5日）
募集時表面利回り	： 13.6%（期間：2016年6月30日～2019年7月5日）

運用者コメント

当ファンドは、ファンド営業者が Crowdfund Estonia OÜ（以下エストニア子会社）へヌエボ・ソル建て貸付をし、さらにエストニア子会社が Crowdfund Peru S.A.C.（以下「ペルー子会社」）に貸し付けた資金で、ペルー子会社が現地で債権回収業を営む Kobranzas S.A.C.社グループとのジョイントベンチャーを通して、現地金融機関から延滞している零細企業向けローンや消費者向けローンを額面より安く購入し、債権回収を行うことで収益を得ることを目指すファンドです。

2019年5月期におきまして、ジョイントベンチャーで購入した債権からの回収スピードが当初想定を下回る状況になっていることを主因として、投資家の皆様へのファンド出資金の返済及び利益の分配に遅延が生じることをご報告申し上げます。

遅延の対応をするにあたり、当社投資管理委員会で按分方針を検討し、2019年5月期は各号ローンの残存元本額に応じて按分することといたしました。一方、2019年6月期以降につきましては、現時点で予想される回収見込みをもとに当社にて最も合理的な按分方針を当社投資管理委員会にて再検討し、各号ローンの当初予定の元利均等払いの一回当たりの支払い額をもとにして按分することと決定いたしました。

2019年9月13日のご報告の通り、2019年8月期として分配するはずだった原資は、ペルー子会社がエストニア子会社に送金する際に、ペルー現地取引銀行である BANCO BBVA PERU（以下「BBVA 銀行」）からエストニア子会社が AS SEB Pank に保有する預金口座への資金送金に通常よりも長期の日数を要し、2019年8月期の分配とすることができませんでした。この原資については、2019年9月期に、営業者が PEN 958.97 の返済を受領し、それを円転した 27,079 円が当月期の返済に合わせて分配がなされております。

2019年9月期の支払いをもって、営業者は2019年9月25日時点での未払利息と元本残高に当たる元本返済を受領し、本ファンドの運用は終了となりました。

ファンドの実現利回りは 16.4%と、円安による為替差益が生じたことから当初の想定を上回る利益を確保することができました。ファンドの運用利益は全体で 344,398 円（=1,644,398 - 1,300,000）となりました。

本ファンドの運用は終了とさせていただきますが、今後も同シリーズの運用を継続してまいります。投資家のみなさまにおかれましては、今後とも当社ファンドをご愛顧いただければ幸いです。

